

委員会報告

2019～2020年度

No.1

第 3 回

委員会名 献血・献眼・献腎・骨髓移植

委員長名 L 柳 井 健 一

開催 日時	2019年 10月 25日 金曜日 15時 30分 ～ 17時 30分					
開催 場所	東京都赤十字血液センター4F会議室					
出席 者		伊賀地区ガバナー		進藤第1副地区ガバナー		中井第2副地区ガバナー
	○	L 柳井健一 委員長	○	L川島富美子副委員長	○	L吉崎光男 副委員長
		L大久保英彦 副委員長	○	L大杉 実 副委員長	○	L大鷲和貴 副委員長
	○	L佐藤 隆造 委員		L角田美智子 委員	○	L平沢 礼子 委員
		L曾我部 大 委員		L目黒千恵子 委員	○	L藤村 拓也 委員
		L太田 珠貴 委員	○	L北見 正雄 委員		L野村 浩司 委員
		L谷合ひろよ 委員	○	L白井 肇 委員		L高野 真人 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
	出席オブザーバー					
	○	御厨GMTコーディネーター		梶GMT副コーディネーター		椿キャビネット副幹事
	次 第	司会・進行 L大杉 実				
1		増上寺での献血の件				
2		八王子市アイバンク運動推進協議会の件				
3		ドナーファミリーの集いの件				
4		複合第1回献眼・献腎委員会報告の件				
5		11月14日糖尿病デー・アクティビティの件				
6		DVD鑑賞 公益財団法人日本アイバンク協会監修「ヒ・カ・リ」				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	川島副委員長より、増上寺献血活動への参加協力をお願いの説明。				
		日本赤十字社より4日も追加してほしい件、増上寺は了承済。				
		委員会メンバーだけでなく、キャビネット役員・各クラブに協力を要請する。				
		協力要請は、11月および12月に発信する予定。				
		吹きさらしなので、厚着をしカイロなどで防寒する必要あり。				
		担当の振分けをするため、各委員は早めに出欠について連絡をする。				
		上智大学ボランティアサークルへの協力依頼について、柳井委員長が了承。				
	2	10月17日に開催され、出席された柳井委員長から献眼登録要領などを報告。				
		同総会において、大久保副委員長が、「骨髓バンクの現状」について講演、また、				
	骨髓移植体験談として、青梅市議会議員の迫田晃樹氏が講演された。					
3	ドナーファミリーの集いについて大鷲副委員長より説明。LCからは12名出席予定。					
次回開催日時 場所	2019年 11月 22日 金曜日 15時 00分 ～ 17時 00分予定					
	東京都赤十字血液センター4F会議室					
				作成者	L白井 肇	

議 題	審議経過事項の概要
	10月27日13時45分に集合し、ドレスコードは背広ネクタイ着用。
4	第1回委員会が10月11日に開催され、柳井委員長より献眼・献腎に関する報告。
	アイバンクは全国に54団体あり、日本アイバンク協会の常任理事に330-A地区の塩月元ガバナーが在任されている。
	330複合地区(東京・埼玉・神奈川・山梨)内には、7つのアイバンク協会がある。
	令和1年8月分アイバンク登録者数は、開設以来累計435,112名だが、登録者数をただ増やしても、実際に献眼していただかないと意味がないので、献眼に対する
	認知度をより高めるための情報提供をする必要がある。
	別件になるが、2020年2月のアイバンクセミナーにつき、年内に日程・場所を早めに押さえ、案内を年内に発信する。第4回委員会で候補日を決定する予定。
5	御厨GSTコーディネーターより、11月14日の糖尿病デー・アクティビティについて説明
	アクティビティの案内については、各キャビネット構成員、各クラブ会長に発信済。
	糖尿病デーでは、青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」がシンボルマーク
	として用いられている。
	LCIフォワード糖尿病啓発事業の行動方法としては、たとえば、家族クラブやメンバー
	全員で、ブルーライトアップを行う、また、スロー・ウォーキングなどを行い、それを写真
	撮影をした上、クラブ名・人数・場所・受益者数をキャビネット事務局に報告する。
	期間は、11月1日から12月15日まで。地区アワード表彰の対象となる。
6	17時00分より、公益財団法人日本アイバンク協会監修「ヒ・カ・リ」のDVDを鑑賞。
	以上